

# 1年学年通信

輪島市立輪島中学校

NO. 12

2017年9月25日(月)

担当 谷内口

## 仲間のために見せた! 自分の本気!

輪島中学校第4回体育祭が9月8日に行われました。前日は雨が降っていたため、全体での予行練習は行うことができませんでした。しかし、さすがに中学生だと思いました。そんな条件だったにもかかわらず、本番の種目がスムーズに進むように、競技者も運営者も一生懸命に力を出し切っていました。



クラスの皆の声援を受けて走る4人組の笑顔が光っていた、1年生種目の「ハリケーン」。クラス全員が必死でバトンをつないだ「全員リレー」。皆で1回でも多くと、声を合わせて跳んだ「大縄跳び」。大縄では、どのチームも本番で記録を更新することができました。そして、各団の3年生に根気強く教えてもらい、何時間もかけて練習した「応援合戦」。どの団も、とてもよく声が出ていて、団の団結度という点では甲乙つけがたい仕上がり具合でした。

各クラスの会長・副会長・学級委員のメンバーは、種目の指令や用具の準備など、競技の進行にとって大変重要な任務を、緊張感を持ってしっかりやり遂げてくれました。また、各委員会に所属している人達も、見えないところで働いてくれました。体育祭スローガンの制作、得点掲示、ハチマキの準備やグランドのゴミ拾い、椅子拭きそушкиんの準備、各種用具の準備、テント設営や片付けなど、皆が安全で、思いっ切り力が出せる楽しい体育祭になるように、最後まで責任を持って頑張りました。自分のやることを一生懸命行った人は、体育祭終了後にたくさんの充実感を得たのではないでしょうか。

この体育祭の成功を、次の文化祭の成功につなげていきましょう。そして、一つ一つの行事を通じて、**皆のために、自分のために、更に本気を發揮できる**になっていきましょう。



# 体育祭の感想から



練習は団員が一から教えてくれたおかげで、全部通して音楽に合わせてできるようになったと思いました。準備はお客様のイスをみんなで出して、ごみも拾ってきてきれいにしたからよい体育祭になったと思いました。本番になって少し緊張したけど、全部スムーズにできたので良かったです。1年の全員リレーは1位だったのでうれしかったです。私は1人にこされたけど、ほかの人が頑張ってくれたのよかったです。応援合戦は、ちょっと声が小さく感じたけど、スタンツが仕上がってよかったです。団旗も1位だったのは、作った人のおかげだと思います。ひげなど浮かしていたところがすごいと思いました。でも、合計で4位だったので残念でした。次の体育祭は、新校舎なので、今回も頑張ったけど、次はもっと頑張りたいです。 (1組 正角 横恋)

学年をこえてつながる絆  
仲間のために見せろ！自分の本気

本番、少し緊張したけど、よくできました。全員リレー・代表リレーの時、とても興奮しました。1年生は2位でした。2年生は多分1位でした。3年生は2位か3位だったと思います。最初にしたハリケーンが残念でした。練習の時1位だったのに、本番では3位になって悔しかったです。でも、楽しかったです。何より楽しかったのは応援合戦です。一番楽しかったダンスは、AAAの「ダンス・ダンス・ダンス」です。スタンツができてよかったです。練習の時できなかつたりしていたので不安でした。でも、最後の最後、皆と協力してスタンツが完成しました。うれしそうで、心の中で「ヤッター」と思いました。来年の体育祭も、何色の団になろうが、全力でがんばろうと思いました。

(2組 桜井 華恋)

服装ははじめ、めんどくさいなと思っていたけど、みんなそろっていると、かっこいいなと思いました。2年生や3年生の様子を来年や再来年同じことをするんだなと思って見学しました。3年生の姿を見て、本気で戦っている姿がかっこいいなと思いました。だから、3年生になったら、本気で戦っている姿があればと思いました。そのためにも、練習から本気になりたいと思いました。 (3組 大端 遼)



みんなで声を出して大縄とかを協力してできたのでよかったです。2年生や3年生が競技している時も応援をして声を出していたので勝てたのかなあとと思いました。自分たちが競技している時も、先輩たちが応援してくれたので頑張りました。自分は委員会に入っていないけれど、委員会に入っている人たちが、体育祭の準備を頑張っていました。委員会の人たちがしっかり準備をしてくれたから、いい体育祭になったと思います。 (3組 加門 香想)

すばやく行動したり、決まりを守ることで、チームにまとまりができると思いました。みんなで協力するには、服装や集合、見学の仕方などの細かなところからしっかりとなくちゃいけないんだと思いました。競技で一番嬉しくて感動したのがリレーです。練習の時は、うしろから一気に追い抜かれてすごくいろいろな人に迷惑をかけてしまっていたのですが、本番では、ギリギリ前の人の順位を守って、何とか1位のまんまで次の人にバトンを渡せました。私自身は足が速くなかった実感はないので、95%は前の人たちが距離を離してくれたおかげだなと思って、すごく感謝しました。次する体育祭も頑張りたいです。 (1組 佐藤 桃子)

文化委員会の準備が少し朝早く、学校に行くともう始まっていて、テント張りを手伝うように言われましたが、テントを張るのは楽しかったです。委員会の仕事をしている時、自分から仕事を手伝いに来る3年生の姿がカッコ良く、後片付けの時、「最後だったけど楽しかった。」という3年生の声が聞こえて、心から体育祭を楽しんでいたんだなと思いました。本番の初めは負けていて、だからたくさん応援しようと思ったら、(服装で)減点されて心から腹が立ちました。けれど、ダンスが楽しくて、ただ踊って点がもらえないより、たとえ点がもらえないても、この際楽しむ方が勝ちだ、楽しもうと思って踊りました。その後の綱引きもすっごく楽しかったです。みんなと力を合わせて「せーの」で引いて勝てた時、心から楽しいと思いました。 (4組 新家 杏実子)